

テクノポリスだより

公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構

Vol.182

令和7年5月1日

企業間マッチングへの参加企業募集のお知らせ

福島県産業支援機関ネットワーク会議主催(県産業振興課所管)で、県内6産業支援機関の技術コーディネーターが企業から新商品開発等ニーズをお聞きし、県内各地域からマッチング候補企業を御紹介いたします。

なお、昨年はプレゼン企業11に対し、県内企業25社をご紹介いたしました。

本機構こおいても地域の参加企業を募集し、申込者にはプレゼンを行っていただきます。

日 時: 令和7年6月27日(金) プレゼン方法: オンライン(参加無料)

申込期限:令和7年5月23日(金)

問 合 先:(公財)郡山地域テクノポリス推進機構技術コーディネーター大河原・小川



各助成事業募集のお知らせ

ものづくり企業の皆様の研究開発活動等を支援するため、当機構では3つの助成事業をご用意しています。

① F/S(フィージビリティ・スタディ)支援事業

(研究開発及び新事業創出に係る実現可能性調査費等)

② 研究開発助成事業

(新技術または新製品の開発に関する研究開発費等)

③ 地域技術起業化助成事業

(地域技術を利用した商品開発費等)

各助成事業の内容や応募方法については、当機構ホームページをご覧ください。 現在の研究開発案件が助成事業の目的に該当するか等の事前相談にも対応しています。 皆様からのご応募をお待ちしています。

※①は通年で募集しています。②、③の助成制度は5月30日(金)まで募集しています。



※QRコードは(株)デンソーウェーブの 登録商標です

New Face



事務局次長 兼総務部長 渡辺 秀徳 《県職員OB》

4月1日付けで事務局次長兼総務 部長を命ぜられました渡辺秀徳と申 します。

毎日が真新しいことばかりで、戸惑いの日々を送っておりますが、一日も早くお役に立てますよう取り組んでまいりますので、皆様方のご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。



企画管理課長 齋藤 亮平 《郡山市より派遣》

4月よりお世話になります、齋藤亮 平と申します。

趣味はモータースポーツ観戦で、 中継を見るだけでなく現地でも観戦 して音とスピードを体感しています。

製造業での勤務経験があり、その際の経験も生かして皆様の課題解決 にご協力できるよう努めてまいりま すので、よろしくお願いいたします。



技術コーディネーター 小川 徳裕

4月1日付けでテクノポリス推進機 構に採用されました小川德裕と申し ます。

これまでは、自治体の職員として製品開発、産学官連携、人材育成等に携わってまいりましたが、今後はこれまでの経験を生かして、新たな視線で企業連携等に取り組んでまいりますので。どうぞよろしくお願いいたします。

ものづくりインキュベーションセンター入居者審査委員会 開催報告

4月23日(水)にインキュベーションセンター会議室において、入居者審査委員会を実施しました。新規入居2社、入居延長 1社について、各申請者が事業計画を発表した後に審査員からの質疑を受けました。 厳正なる審査の結果、下記のとおり入居が決定しました。

	No.	企業名·代表者名	研究開発内容	入居期間
新規	3	株式会社あぶくまビール 代表取締役 渡邉 潤	国産ビール酵母の研究及び商品化に向けた取り組み	令和7年6月1日~令和8年5月31日
	6	株式会社東北グリーンエナジー 代表取締役 辻 一弥	二酸化炭素再利用システムの開発	令和7年5月19日~令和8年5月18日
延長	4	特定非営利活動法人 福島住まい・まちづくりネットワーク 理事長 難波 和彦	木質パネルを利用した構法、縦口グ 構法の改良に向けた研究開発	令和7年5月16日~令和8年5月15日







委員長挨拶

プレゼンの様子

質疑応答

【コラム】郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議会員企業から

式会社ア 株 ル

【会計創業の経緯】

株式会社アルサは、平成25年11月に創業。被災地復興支援と して放射線除去装置の開発・除染事業に参画し、地域の再生に貢 献すべく設立しました。次なる挑戦としてドローン事業に進出し、 県内を中心に普及と活用を推進。地域課題の解決を目指し、農業 支援やインフラ点検など多方面でドローン技術を展開しています。



農薬散布



太陽光パネル 設備点検

【現在の事業内容】

ドローン販売やスクール運営、空撮、農薬散布など幅広く事業を 展開。建設・土木現場の空撮や点検・測量補助、農業用ドローン導 入支援や操縦士育成にも注力。日本大学工学部のロハスのドロー ンプロジェクトにも参画しています。また、次なる挑戦として生成 AIを活用した業務効率化研修も展開しています。



橋梁 点検



環境調査(湖)

【今後の目標】

アルサは、福島県を拠点に地域課題の解決に挑み、持続可能な社会づくりを目指してい ます。ドローン技術を活用した建設・農業支援やインフラ点検などの分野で社会実装を推 進。さらに、次なる挑戦として生成AIを活用し、企業のDX化を支援するサービスにも注力 し地域と共に未来を切り拓きます。

株式会社アルサ 執行役員事業本部長鹿又睦



